

第32回「大阪の消防大賞」受賞式が開催されました！

平成29年7月8日（土）に大阪国際交流センターで第32回「大阪の消防大賞」受賞式が開催されました。

受賞者については、消防職員の部から2個人・3団体、消防団員の部から1個人・2団体が受賞となり、当消防組合からは、警防部警防課指揮支援・調査隊1部の火災調査事案が表彰を受けました。功績概要については、以下をご覧ください。

式典当日は、第1部で大阪府下消防音楽隊合同演奏会が開催され、見事な演奏を披露していただきました。第2部では「大阪の消防大賞」表彰式が行われ、盛大に受賞式が執り行われ、当消防組合からは代表で竹谷警防部次長兼警防課長が壇上に上がり表彰を受けました。

[功績概要]

平成27年12月29日19時43分頃、5階建て共同住宅2階部から出火した部分焼の建物火災における火災調査事案において、当時の指揮支援・調査隊1部員により出火原因をリコール対象となっていた石油ストーブであることを断定し、当該石油ストーブの製造販売メーカーへ製品の改修と市民への広報を実施するように強く訴え、テレビのニュースなどで報道されることで市民の関心が高くなり、更に約2万件以上のリコール対象製品を発見するに至り、将来起こりうる火災を未然に防ぎ、全国の火災件数の軽減にも貢献できた事案である。



受賞者3個人。5団体（右から4番目が竹谷警防部次長兼警防課長）



産経新聞社様からの表彰状及び盾の授与



藤中消防長からの記念品贈呈



大阪府下消防音楽隊合同演奏



受賞者と藤中消防長

